

(様式1)

個別的労使紛争あっせん申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

宮崎県労働委員会会長 殿

申請者氏名 日向 一郎
(法人にあっては名称及び代表者職氏名)

次のとおり個別的労使紛争に係るあっせんに申請します。

労働者	住 所	(〒880-〇〇〇〇) (TEL〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇) 宮崎市〇〇町〇〇番地〇〇		
	氏 名	日向 一郎		
	雇 用 形 態	正社員・パート・アルバイト・ 契約社員・派遣労働者・ その他()	勤 続 年 数	3年 2か月
使用者	法人の所在地 (個人事業は事業所の所在地)	(〒880-〇〇〇〇) (TEL〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇) 宮崎市〇〇町〇〇番地〇〇		
	法人の名称 (個人事業は屋号)	株式会社〇〇		
	法人代表者の職・氏名 (個人事業は事業主氏名)	代表取締役 宮崎 太郎		
	事業の種類	医療、福祉		
関係事業所	事業所の所在地	(〒885-〇〇〇〇) (TEL〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇) 都城市〇〇町〇〇番地〇〇		
	事業所の名称	〇〇園		
	事業所代表者の職・氏名	施設長 宮崎 花子		
あっせんに希望する事項	解雇の撤回			
当事者の主張の要旨	<労働者の主張> 令和〇〇月〇〇日付で会社から解雇通知を受けたが、解雇される理由もなく、会社の経営状況も良好である。解雇は不当であり、直ちに解雇を撤回してほしい。			
	<使用者の主張> 今年度から事業を縮小しており、余剰人員が生じているので、勤続年数の少ない者から解雇せざるを得ない。			
申請に至るまでの経過の概要	令和〇〇年〇〇月〇〇日：会社から解雇通知を受ける。 令和〇〇年〇〇月〇〇日：第1回話し合い。具体的進展なし。 令和〇〇年〇〇月〇〇日：第2回話し合い。具体的進展なし。			

※ 各欄に書き切れない場合は、別紙に記載してください。